

## 日中韓登山技術交流会「情報交換会」開催

近年、日本・中国・韓国間のローカルな航空便の増加に伴い、登山者の交流が増え、多くの登山者が相互に訪れるようになった。そうした背景から昨年中国登山協会が登山事故を研究し、かつ山岳救助システムを作成するため第1回の国際セミナーを中国で開催した。中国の山岳は高所、韓国は岩と氷、日本は深雪という特徴を持っている。各国の山岳の特徴を学び、救助方法を研修し、標準化と普及をはかることは登山事故を減らすために重要である。そのため日本において「積雪のリスクと雪崩の回避および雪崩事故の捜索救助技術」をテーマに第2回のセミナーを開催することになりました。

そこで（社）日本山岳協会と致しましては中国、韓国から登山の仲間がお見えになるので日山協新春賀詞交換会の翌日、国立オリンピック記念青少年センターで「日中韓登山技術交流会情報交換会」を開催し、各国の登山事情、遭難事故状況などの情報を交換しつつ、三国登山者の情報共有、交流を進めたいと考え「日中韓登山技術交流会情報交換会」を企画致しました。

ご都合のつく方は、ぜひご出席下さいますようよろしくお願い致します。

### 記

- 日 時：1月15日（日） 10時～12時  
場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 107号室  
主 催：（社）日本山岳協会  
内 容：  
（1）中国、韓国の登山事情  
（2）中国、韓国、日本の遭難事故の状況  
（3）質疑応答